

熱血教師

大島健吾

[登場人物]

熱血教師

生徒・ナレーター・校長（1人3役）

---

舞台袖から、声。「よーい、ドン！」

生徒が登場。舞台上を走り回る。

熱血教師が登場。

熱血教師　　ちゃんと走れー。しっかりせんと単位はやらんぞー。

生徒　　(転ぶ)うわあ！

熱血教師　　どうした！

生徒　　足が折れた！

熱血教師　　えー！

生徒　　体育の授業で足が折れた！

熱血教師　　俺の体育の授業で！

生徒　　こんなん責任問題や！　裁判やー！

熱血教師　　ええーっ！

生徒はナレーターになる。

ナレーター　　熱血教師大島は、この事件をきっかけに、やけに安全志向の教師へと生まれ変わってしまったのだった。

ナレーターは生徒になる。

熱血教師　　よーし、じゃあ柔道の受身の練習だ。それ、イチ！

生徒　　(受身をする)

熱血教師　　バカモン！

生徒　　えっ。

熱血教師　　なんて危険な受身をするんだ！

生徒　　どういことですか。

熱血教師　　安全な受身をしろ！

生徒　　安全な受身って何ですか。

熱血教師　　こうだ！　(なよなよとした受身をする)しゃなり。

生徒　　弱！

熱血教師　　さあ、いっしょにやるぞ！　イチ！

生徒　　…しゃなり。

熱血教師　　ニィ！

生徒　　…しゃなり。こんなん柔道とちやうわ！

生徒はナレーターになる。

ナレーター 熱血教師大島は、こんな授業をしているばかりに、校長先生から呼び出されてしまったのだった。

ナレーターは校長になる。

校長 大島くん！ なんだね君の授業は！  
熱血教師 何と申しますと。  
校長 ラグビーのタックルは、あれはなんだね！  
熱血教師 安全第一でやってます！  
校長 やって見たまえ！  
熱血教師 はい！  
(校長に、なよなよとしたタックルをする) …しゃなり。  
校長 弱い！  
熱血教師 安全第一ですから！  
校長 君の水泳の授業もだ！  
熱血教師 おぼれる危険はゼロですよ！  
校長 水を抜いてどうする！  
熱血教師 安全第一ですから！  
校長 君の野球の授業は何だね！  
熱血教師 ケガしないように気をつけてます！  
校長 バットもない、ボールもないじゃないか！  
熱血教師 安全第一ですから！  
校長 そんな授業は、ミットもないよ！  
熱血教師 …おお、うまい。  
校長 やかましいよ！ 言うんじゃないよ。  
ともかく、君の授業にはPTAから苦情が来ている！  
熱血教師 ええ！ こんなに安全にやっているのに！  
校長 裁判まで起こされたんだぞ！  
熱血教師 ええー！ じゃあ、どうすりゃよかったですか！  
校長 知らんよ！ そもそも君が軟弱なのがいけないんだ。  
ケンカのひとつでもしてみたまえ！  
熱血教師 ええ！  
校長 構えたまえ！  
熱血教師 は…はい！  
校長 行くぞ！ ドカァン！（殴る）  
熱血教師 ぐああ…(受身をとる)しゃなり。  
校長 もういいよ！